

1 本時の授業記録

授業者の様子（発問・指示・援助）	児童の様子
<p>1. 「思いやり」「親切」とは何かを発表する。</p> <p>T：「少し前にアンケートを取ったのを覚えていますか。」 ～電子黒板上にアンケートの結果を表示する～</p> <p>T：「キーワードを確認しましょう。」</p> <p>T：『「思いやり、親切とは何。』と聞かれたら、何と答えますか。』</p> <p>T：「今日は『最後のおくり物』というお話をやります。先生が読むので、目で追っていきましょう。」</p>	<p>C：「覚えている。」</p> <p>C：「思いやり。」「親切。」</p> <p>C：「相手の気持ちを考える。」</p> <p>C：「人を助ける。」</p> <p>C：「相手がやってもらって嬉しいことをする。」</p> <p>C：「自分が一番ではなく、相手を一番に考える。」</p>
<p>2. 教材「最後のおくり物」を読んで、話し合う。</p> <p>～前半部分の教材文を配り、範読する～</p> <p>T：「登場人物は誰でしょう。」</p> <p>T：「先生が、あらすじを押さえます。」 ～ジョルジュじいさんが倒れていたところまで確認～</p> <p>T：「お金をロベータに渡していたのは誰でしょう。」</p> <p>T：「これは何のためのお金でしょう。」</p> <p>T：「何の月謝ですか。」</p> <p>T：「どういう思いでお金を渡していたのでしょうか。」</p>	<p>C：「ジョルジュじいさん。」</p> <p>C：「ロベータ。」</p> <p>C：「ジョルジュじいさん。」</p> <p>C：「月謝。」</p> <p>C：「養成所。」</p> <p>C：「養成所で頑張ってもらいたい。」</p> <p>C：「夢を叶えてほしい。」</p> <p>C：「俳優にならせた。」</p> <p>C：「ロベータに全てを託そうとしている。」</p> <p>C：「ロベータの夢を叶えるために、何か</p>

<p>T : 「でもなぜでしょう。言ってしまうえば、ジョルジュじいさんは他人ですよ。」</p> <p>T : 「ジョルジュじいさんは、ロベージュの様子を分かっていたのですね。お金以外の方法はなかったのかな。でも、ジョルジュじいさんはそう判断したのかもしれないですね。」</p> <p>T : 「実はこのお話には続きがあるのです。」</p>	<p>できることをしよう。」</p> <p>C : 「あきらめないでほしい。」</p> <p>C : 「お金がなくてかわいそうだから。」</p> <p>C : 「もしかしたら、おじいさんの夢とロベージュの夢は同じ。自分の代わりになってほしい。」</p> <p>C : 「ロベージュが熱心な様子だったから。」</p>
<p>～教材文の後半部分を配り、範読する～</p> <p>T : 「ジョルジュじいさんはどんな思いでお金を渡していたのでしょうか。」</p> <p>T : 「体を壊してまで働いて、幸せなのでしょう。」</p> <p>T : 「今度はロベージュの立場で考えます。」</p> <p>T : 「ロベージュは、ジョルジュじいさんから最後のおくり物をもってどう思ったのでしょうか。」</p>	<p>C : 「手伝っていると思うと幸せだった。」</p> <p>C : 「ロベージュなら自分の分も夢を叶えてくれる。」</p> <p>C : 「ロベージュに期待している。」</p>
<p>～ワークシート配布・机間指導～</p> <p>T : 「ロベージュはどう思ったのでしょうか。」</p> <p>T : 「ここまで出た意見を短く言うと、どんな言葉に言い換えることができるのでしょうか。」</p>	<p>C : 「絶対に合格するぞという決意。」</p> <p>C : 「ジョルジュじいさんの夢をきっと叶える。」</p> <p>C : 「自分のことを励ましてくれて感謝。」</p> <p>C : 「ここまで自分を助けてくれたことに感謝。」</p> <p>C : 「感謝。」</p> <p>C : 「喜び。」</p> <p>C : 「決意。」</p>

3. 自分の生活について考える。

T : 「このお話を通して、『思いやり』『親切』とはどんなものだと考えましたか。」

C : 「相手のことを考えて、嫌なことをしない。」

C : 「自分のこと以上に相手を考える。」

C : 「相手のためなら自分が損をしても行う。」

C : 「プラマイ0（自分がマイナス、相手はプラス）。」

C : 「励ましたり、応援したりする。」

C : 「助け合う。」

T : 「この時間の初めに聞いたときと、今も同じ大切なことは何でしょう。」

C : 「相手のことを考えること。」

C : 「人を助ける。」

C : 「優しさ。」

T : 「これから自分が周りの人とどうかかわりながら生活していこうと思いますか。」

C : 「お年寄りに優しくする。助ける。」

C : 「当たり前に行ってくれている人たちに感謝する。」

C : 「相手が困っていたら助ける。」

4. 教師の説話を聞く。

T : 「先生がいつも持ち歩いているものがあります。何か分かりますか。それは、今年の6月、先生の子供が産まれたときに、みんなからもらったお手紙です。みんなからの思いやりの心や温かい気持ちが先生の心の支えになっています。」